



新国民運動・官民連携協議会 第5回会合

「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」

令和5年3月24日（金）



- ① 昨年10月の新国民運動・官民連携協議会発足から約半年が経過したこのタイミングで、これまでの実績・成果を振り返りながら、来年度（4月から）の運営方針を確認・共有
- ② 新規提案プロジェクト等の紹介をしつつ、連携を深める
また、実施済事業等から成果・課題を共有 【恒例】
- ③ その他、新国民運動・官民連携協議会に関して幅広い意見・情報交換を行い、相互理解を深める 【恒例】

3月24日（金）10時00分～ オンライン

1. 今年度の振り返りと来年度の運営方針（案）について
2. 新規ご提案・意見等について
3. その他（含む次回予告）

質疑応答・意見交換時の留意事項

- 多くの皆さまにご発言いただけるよう、ご発言は簡潔明瞭に**1～2分程度**でお願いします
- ご発言を希望される方は、**Zoom上で手を挙げて頂く**か、もしくは**Q&Aにご送信**ください
- また、直前のご発言に関連してご質問等ございましたら、Q&Aに「**関連**」とご送信ください

これまでの実績・成果の振り返り（昨年10月25日の立ち上げ以降の半年間）

注）数値は3/15現在

- **協議会の参加企業・団体は、当初の313から584に会員が倍増**
- **毎月の協議会開催(計5回)**
- **分野ごとのスモールグループ(計14)の設置、議論の開始**

- **これまでに頂戴したご意見は734件（うち制度・予算・運営等：272件）**

- **住宅省エネ、クールビズ×サステナブルファッション、デジタルワーク、スイッチを消してお出かけ節電、熱中症などのキャンペーンを提案し、一部実施**

- **協議会会員からの製品・サービス・取組紹介は464件**
- **ポータルに寄せられた取組、製品・サービスの登録・発信は211件**

- **官民連携実践プロジェクトは29件提案**
 - 今年度は一部実施、効果検証（CO2削減効果、課題把握）

スモールグループの進捗 ①

グループ名	参画数	主な意見
①住宅	62	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施主からすると断熱の効果がわかりにくいことに問題意識がある ・ 多くの方が断熱の効果を体感するには、移動式や簡易式の施設・設備が有効ではないか ・ 断熱とともに気密が重要である点について、議論を深めたい
②インセンティブ/ポイント	79	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金銭的価値を持つポイントを付与することに対し、業界によっては禁止されており、このような場合の取組方針について議論したい ・ インセンティブとして、金銭的価値を付与すべきかどうかの議論を深めていくことが必要 ・ ポイント付与の仕組みの拡大に向け、立ち上がり期を予算的に支援いただけるとありがたい
③モビリティ	50	—
④食	48	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食品ロスの課題を解決したい
⑤宅配/通販	34	—
⑥サステナブルファッション	36	—
⑦教育	47	—

注) 参画数は、3/23時点

スモールグループの進捗 ②

グループ名	参画数	主な意見
⑧GHG 見える化	83	<ul style="list-style-type: none"> ・ 従業員の環境配慮行動を規定する統一的なルール作りに向けた議論をさせていただきたい ・ 効果の見える化やインセンティブの有効性について、議論をさせていただきたい ・ 賛同者を募って、ワークセッションをzoom等で開催してはどうか ・ 自動車のエコドライブの効果を計測するツールが必要ではないか
⑨プラスチック	55	—
⑩廃棄物	75	—
⑪生物多様性	31	—
⑫ワーケーション(デジタルワーク)	39	—
⑬意識啓発	54	<ul style="list-style-type: none"> ・ サステナブル商材のブランディングについて議論したい
⑭若者	—	—

注) 参画数は、3/23時点

提出いただいた意見の全体像（累計）

■ 全151の協議会会員の皆様から、全734件のご意見・ご提案をいただいた（3月13日時点）

意見の提出数

提出者数	合計	151会員（うち1会員が前回協議会より追加）		
	内訳	自治体 44 (+0)	企業 69 (+1)	団体・個人 37 (+0)

提出意見数	合計	734件（うち9件が前回協議会より追加）				
	内訳	(1) 応援拠点 205 (+3)	(2) 住宅省エネ 148 (+2)	(3) ファッション 39 (+0)	(4) デジタルワーク 33 (+0)	(5) 連携実践普及啓発 55 (+0)
		(6) インセンティブ付与 51 (+1)	(7) 地域独自 35 (+1)	(8) その他の取組 64 (+2)	(9) 協議会運営 32 (+0)	(10) 国民運動全般 63 (+0)

プロジェクトの提案数

合計	29 件			
	前回協議会以降、新規にご提案を承ったもの(新規)		前回協議会までにご提案を承ったもの(既存)	
内訳	5件		24件 *連携先募集終了含む	
	a: 短期(年度内)	b: 次年度以降	a: 短期(年度内)	b: 次年度以降
	0件	5件	8件	16件

これまでに頂戴した制度・予算・運営等に関するご意見

要望先	分類	件数	
環境省／政府	予算・補助金	現行予算の枠組み	5
		新たな予算・補助金	25
	制度改正	抽象度の高いご意見	15
		具体的なご意見	16
協議会	協議会運営	スモールグループの設置	10
		協議会の運営方法	38
		国民運動のプロモーション	45
	プロジェクト	実証等に向けた支援(補助や連携促進等)	17
その他	個別テーマ	58	
	ご感想等	34	
	複数意見	9	

計272件

製品・サービス・取組の登録・情報発信について

- 協議会会員の皆さまから紹介いただいた脱炭素につながる製品・サービス・取組：464件
- 新国民運動のポータルに登録いただき、情報発信している製品・サービス・取組：211件

衣・食・住

住

断熱
断熱材、窓ガラス、屋根材の取組

太陽光発電
住宅用太陽光発電の取組

再エネ
再生エネルギーの取組

LED照明
省エネLED照明の取組

テレワーク・デジタル
テレワーク推進、デジタル化の取組

省エネ家電・設備
省エネ家電、給湯器の取組

高性能給湯器
省エネ給湯器の取組

低炭素建築
省エネ建築、断熱材の取組

エコ包装・リサイクル
エコ包装、リサイクルの取組

衣

クールビズ・ウォームビズ
省エネ着せ替えの取組

食

ごみの分別
資源物の分別回収の取組

低炭素農業・地産地消
省エネ農業、地元産品の取組

買い物

食品の量り売り・フードロス対策
食品ロス削減の取組

サステナブルファッション
環境配慮型ファッションの取組

移動

次世代自動車
EV、FCVの取組

公共交通・自転車・徒歩
公共交通機関、自転車、徒歩の取組

選択肢の提示

環境ラベル
環境配慮型商品の取組

オフセット
カーボンオフセットの取組

個人の行動変容

体験イベント・情報提供
脱炭素体験イベントの取組

個人に関する見える化
個人レベルでの脱炭素の取組

コミュニティでの行動変容

企業と自治体との連携
企業と自治体の連携による取組

コミュニティ単位での取組
地域単位での脱炭素の取組

地方自治体での取組

地方自治体による脱炭素の取組

1.今年度の振り返りと来年度の運営方針（案）

連携実践プロジェクト・応援拠点について ①



■ 連携実践プロジェクト・応援拠点については、合計29件のご提案をいただき、そのうち、今年度は8件を実施いたしました。

参画団体名	取組テーマ	連携先募集	概要	取組内容・場所・日程・連携先の決定	プロジェクトの実施	効果測定
The Organic	啓発		森里川海プロジェクト&アンバサダーによる環境配慮商品の開発・普及の支援			(凡例) <div style="background-color: #008080; color: white; padding: 2px;">確定済</div> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 2px;">未確定/未実施</div>
アジア航測			自治体と連携した環境配慮行動を見える化し、行動変容へとつなげる取組			
大阪府①	インセンティブ	募集中	住民の環境配慮行動へのポイント付与により行動変容を促す取組			
大阪府②			上記取組を他の地方自治体へ展開			
モバイルソリューション			廃油回収を効率化し資源循環型社会へとつなげる取組			
DATAFLUCT	サステナライフファッション	募集終了	スポーツの訴求力を背景に、環境配慮行動に応じたポイント付与を行うことで消費者の行動変容を促す			
Somete			"洋服染め直し"の魅力発信によるアップサイクルプラットフォームの利用促進を通じたアパレルロス削減の取組等			
そごう・西武	インセンティブ	募集中	商業施設においてサステナブルな社会づくりにつながるテーマについて総合的に発信し行動変容につなげる			
パナソニック・ドコモ・楽天			生活者が楽しみながら環境行動出来るよう、個人の環境行動の価値を、社会全体で認めていく仕組み作りを行う			
KDDI①			ポイントを活用した、インセンティブ付与による消費者の行動変容促進（グリーンライフポイント事業の拡大）			
KDDI②	地域脱炭素・住民の行動変容に向けたポイントの活用					
ANA X	応援拠点		グリーンライフ・ポイント推進事業を活用して、CO2排出量の可視化機能とポイント発行による環境負荷の小さな移動手段へと転換を促す取組			
札幌市			G7札幌会合の開催に合わせ、最先端の環境技術や身近な取組等に触れる機会を提供し、環境に対する意識の向上や行動変容を促すためのイベントを開催			
東北電力	インセンティブ		インセンティブ（特典）付与により再生可能エネルギー電源の普及促進と地域の環境にやさしい取組み・活動を支援			
東芝データ			自治体/企業と連携し、購買データを活用した環境配慮型行動の普及促進			

1.今年度の振り返りと来年度の運営方針（案）

連携実践プロジェクト・応援拠点について ②



参画団体名	取組テーマ	連携先募集	概要	取組内容・場所・日程・連携先の決定	プロジェクトの実施	効果測定
NTTドコモ①	インセンティブ	募集中	中立性・公共性を持ったプラットフォームを通じて脱炭素に向けた活動を行う多様な方（自治体・企業・団体・個人）の声を発信		<div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px;"> <p>(凡例)</p> <p>確定済</p> <p>未確定/未実施</p> </div>	
NTTドコモ②			日常行動の脱炭素貢献を可視化・履歴を蓄積するログ・スコアを通じ、消費者のモチベーション向上を促進			
イーソリューションズ			従業員の行動によるCO2排出削減量を可視化し、複数企業で成果を出すことで、「従業員の行動変容の重要性」を社会に発信し、機運醸成を目指す			
NTTコム			従業員が環境行動を登録しCO2排出・削減量を可視化するアプリを用いて、企業として従業員の行動変容を促し、環境社会実現を目指す			
東京電力	再エネ		Googleの技術を活用したオンライン太陽光発電シミュレーターを戸建てオーナーへ無料提供することで、既設住宅等への太陽光発電設備普及を促す			
小田急	ワーケーション		滞在先地域における地域連携の観点を踏まえた拠点整備によりワーケーションを促す			
損保ジャパン			SDGsの普及啓発/実践とワーケーションの組み合わせ			
JR西	移動	募集終了	AIを採り入れたデジタルスタンプラリー機能により行動変容を促進			
さっぽろ雪まつり	断熱等		寒冷地における「地域独自の豊かな暮らし」を消費者に体感いただく場を設定			
那須塩原	ワーケーション		国立公園におけるワーケーション体験研修の開催			
フォーエヴァーグリーン	啓発		脱炭素への興味関心が薄い層に対して、SDGsへの認知や興味を広げるための啓発イベントを行うことで、消費者の「脱炭素への共感」を促す			
イオン			商業施設において脱炭素につながるライフスタイルを総合的に発信し行動変容につなげる			
楽天	インセンティブ		消費者にメリットのある行動が脱炭素につながる行動だという“気づき”を与えることで脱炭素行動を促進			
京都超	啓発		SDGsに代表される環境課題について、世界の若者・学生で議論するユースサミットを開催			

今年度を振り返っての総括

- 以上のとおり、半年間のスタートダッシュで、**一定規模の体制となり、また実践に向けた様々なアクションが展開されたのは、大きな成果**であり、**ひとえに会員の皆さまのおかげと心より感謝**しております。
- 一方で、家庭部門66%をはじめとする2030年目標達成（国民・消費者に関わる家庭・運輸・業務部門・非工ネCO2メタン・N2Oの必要削減量は2013年比で3.57億tCO2）に向けては、さらに大規模に、かつ、衣食住職/移動・買物など**生活のあらゆる局面で、国民・消費者の豊かな暮らし創りを後押しする実践行動が不可欠**です。
- また、国民運動・協議会運営、制度・予算等に関する**皆様からの意見・要望を可能な限り反映しつつ、効率的・効果的に展開**していく必要があります。

2023年度の新国民運動官民連携協議会の運営方針（案）①

- このため、令和5年度（2023年度）を国民運動の“**本格実施元年**”と位置付け、
 - **すべての協議会会員**が単独又は連携して、衣食住職/移動・買物といった暮らしのあらゆる局面で、**製品・サービス・取組の提供、意見提案、実践アクション**を行うことを目標に、
 - 引き続き、**取組・製品サービス登録**や**積極的なプロジェクト提案**をお願いするとともに、いただいた「**機会・場**」、「**取組、製品サービス**」を**マッチング情報**として**マッピング・可視化**しながら、**応援拠点の全国展開**などに向けて、**事務局／環境省からも積極的に営業しつつ、必要な支援**を行います。
 - 登録いただいた**製品・サービス・取組、連携実践プロジェクト・応援拠点、普及啓発キャンペーン**等に関して、**SNSや海外向け発信等のPR機能を強化**します。
 - 連携実践プロジェクト・応援拠点や個々の**製品・サービス・取組の提供**を**効率的・効果的に進めるため、テーマも募集**しながら、**時機に即した普及啓発キャンペーン**を展開します。

※現時点のテーマ：住宅省エネ、クールビズ×サステナブルファッション、デジタル・ワーク、スイッチ消してお出かけ節電、熱中症

2023年度の新国民運動官民連携協議会の運営方針（案）②

- 令和6年度に向けた準備として、**具体的な予算要望を頂戴します。**
（4月21日ㄨ）
- 衣食住職/移動・買物といった暮らしの各分野の到達目標（KPI）やそこに至る取組、必要事項、連携方策等（TODO）をまとめた「**豊かな暮らし10年ロードマップ**」を年内目途（遅くとも年度内）に策定します。
- **スモールグループでの分野別の日常的な議論を促し、取組や運営方針、制度・ルール等に反映できるものは即座に対応しつつ、協議会会合に進捗を報告します。**
- 協議会会合は、スモールグループとの組み合わせでプレナリー（全体会合）としての機能を重視し、これまでの**毎月ペースから、例えば、下記のような1.5～3か月毎の頻度**とし、効率的・効果的な開催・運営を図ります。
 - **5月中旬**：G7札幌報告、予算要望、キャンペーン募集結果を踏まえた対応等
 - **7月上旬頃**：G7広島報告
 - **9月上旬頃**：G20報告、10年ロードマップ①
 - **10月下旬頃**：10年ロードマップ②
 - **12月下旬メド**：10年ロードマップ③（策定）、令和6年度運営方針①
 - **3月下旬メド**：年度内振り返り、令和6年度運営方針②（策定）
- 皆様のご意見も踏まえながら、協議会の自立自営に向けた**運営体制の強化を検討しつつ、協議会の規模拡大**を図ります。

1.今年度の振り返りと来年度の運営方針（案）

2023年度のタイムライン（イメージ）



本日

令和5(2023)年

令和6(2024)年

3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月

- ◆ 第5回
- ◆ 第6回 (G7札幌報告, 予算ニーズ等)
- ◆ 第7回 (G7広島報告等)
- ◆ 第8回 (G20報告, 10年ロードマップ①等)
- ◆ 第9回 (10年ロードマップ②等)
- ◆ 第10回 (10年ロードマップ③, 令和6年度運営方針①等)
- ◆ 第11回 (年度内振り返り, 令和6年度運営方針②等)

予算ニーズを特に伺い

政策に関する要望

応援拠点：地域・全国へ拡大

住宅省エネ化(断熱等)促進キャンペーン【経済対策】

【第1弾】服装改革・ファッション、デジタルワーク（国立公園、ワーケーション）

【第2弾】スイッチを消してお出かけ節電・省エネ

クールビズ×サステナブルファッション、熱中症

連携実践プロジェクト、普及啓発キャンペーン

インセンティブ付与、効果的な情報発信（ナッジ）プロジェクト

スモールグループでの議論・提案

暮らし10年ロードマップ検討・策定

取組、製品・サービス発信・PR（ポータル、SNS、プレスリリース等）

意見・提案・調整

官民連携協議会

登録(随時)

国民運動全般

イベント

G7日本

環境月間

概算要求

G20インド

令和6(2024)年

3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月

令和6年度予算要求に向けた要望

要望内容

- これまで協議会に寄せていただいた予算・支援要望をはじめ、国民・消費者の豊かな暮らしの後押しとなる、社会実装に向けた予算ニーズ（令和6年度）をお聞かせください。
- その際、以下の2点を教えてください
 - **【予算内容】**…**具体的に何（製品・サービス、取組）を対象**とした予算か（必要性や意義等も併せてお聞かせいただけるとなお幸いです）
 - **【予算額】**…**具体的な必要金額**をお聞かせください

提出方法



- 別途お示しするフォームにご記載の上、ご提出ください
 - 応募期間：**3月27日～4月21日**



- なお、スモールグループの各グループに予算ニーズについてご議論いただくスレッドを設定いたします。積極的にご活用ください

（ご参考）官民連携実践プロジェクト・応援の場の支援のあり方

- 官民連携実践プロジェクトの**組成から実施、実施後フォローまで、事務局等がご支援**いたします。

➔ **マッチング、案件形成、シードマネー、発信PR、効果測定**など
必要な範囲でご支援が可能ですので、事務局までお気軽にご相談ください

- このうち、シードマネーについては、
 - ① **事業ポートフォリオの一部に呼び水的に資金投入**することで、
 - ② **その後の自走、社会実装・拡大普及が見込まれ、**
 - ③ **脱炭素に向けて費用対効果が高いもの**に対して**資金サポート**を行うものです。こちらも事務局までご相談ください

新規の連携実践プロジェクト（1/3）

- 連携に向けた各プロジェクトの内容確認、擦り合わせは、本日までご議論いただければ幸いです
- その上で、他団体との連携を募っている案件への参画にご関心ある場合は、事務局までご連絡ください

取組のテーマ



「場・機会」

具体的な場

日程



「取組主体」/「製品・サービス」

XX : 実施主体

XX : 連携対象

取組主体 (想定)

製品・サービス 等取組内容

意識啓発

「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクト&アンバサダーチームによる環境配慮商品の開発・普及の支援

- ・ タレントなど著名人が所属する環境省の取組であるアンバサダー制度を活用
- ・ 脱炭素を実現するため、企業・団体・自治体と連携してサステナブルなライフスタイルやウェルビーイングを広げていく

森里川海アンバサダーの派遣

未定



the Organic
(日本オーガニック会議)

アンバサダーの派遣による環境配慮型「製品・サービス」のコンサルティングの取組

- ・ 専門的知見をもったアンバサダーによる企画、プロモーションの支援

企業・団体・自治体

アンバサダーを活用した製品・サービスの開発

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください
(期限: 2023/5末まで以降、随時)

インセンティブ

国民・消費者の行動を見える化し、ポイント付与することで、脱炭素につながる行動変容を促す仕組み

- ・ 地域のゼロカーボン施策の取組みと連動する事業モデルの共創

自治体×アジア航測の提供するアプリ (こつこつ (CO2CO2))

未定



アジア航測

実証事業の基盤となるパッケージ (アプリ/サービスを含む) を提供

企業

アプリによる見える化の対象となる製品/サービスを提供する企業との連携を希望

自治体

実証の場及びポイント原資を提供いただける自治体との連携を希望

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください
(期限2023/5末まで)

取組のテーマ

環境配慮消費行動促進に向けた脱炭素ポイント付与の取組

- 府民の脱炭素行動をポイント付与により後押し
- 小売事業者等が現在運用しているポイントシステムを活用して脱炭素に資する商品・サービスを購入した消費者に対してポイントを上乘せ付与



「場・機会」

具体的な場

大阪府が実施する「環境配慮消費行動促進に向けた脱炭素ポイント付与制度普及事業」に参画する事業者

日程

令和5年度 (6月頃～)



「取組主体」/「製品・サービス」

取組主体 (想定)

製品・サービス 等取組内容

大阪府

本取組の企画・実施主体として、小売事業者等を募るとともに、脱炭素に資する商品・サービスを購入した消費者に対して、上乘せ付与するポイント原資の一部補助

大阪府内の事業者

脱炭素に資する商品・サービスを購入した消費者に対して、ポイント付与を実施、効果検証の協力

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください (期限: 2023/4末まで)

大阪府

上記事業に係る仕組み・実証結果の情報提供

自治体

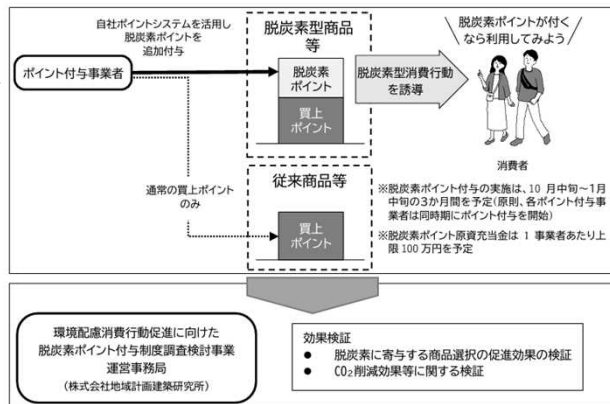
上記事業の成果等を参考に、大阪府と同様の事業を展開

上記の取組を、自治体・事業者へ展開

- 脱炭素に資する商品・サービスを購入した消費者に対して、ポイントを上乘せ付与する取組みを全国へ展開

全国の自治体・事業者 脱炭素ポイント付与のイメージ

随時



連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください (期限: 随時)

新規の連携実践プロジェクト (3/3)



xx : 実施主体 xx : 連携対象

取組のテーマ	= 「場・機会」		× 「取組主体」 / 「製品・サービス」	
	具体的な場	日程	取組主体 (想定)	製品・サービス 等取組内容
食用油の循環型社会実現の為、廃油回収効率化（回収拠点等の設置・広報）への取組 <ul style="list-style-type: none"> 食用油の回収率を上げるとともに、回収効率を改善することで資源循環を実現 	特定地域での実証等を想定	未定	モバイルソリューション ティーアイシー コンビニ/GS 自治体	廃食用油の回収、SAF燃料への転換 廃食用油の回収拠点 資源化への市民への広報活動

応援拠点

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください
(期限: 2023/6月)

ご提出いただいた製品・サービス・取組等のご紹介

- 新たに9件の「製品・サービス・取組」をご提出頂きました。これらについては、順次、事務局がヒアリングさせていただきます(特に、今後、連携先を募って実施していく可能性のあるものについては、必要に応じて「連携実践プロジェクト」として協議会員に周知させていただきます)。なお、**ご提出いただいた詳細内容については、別紙資料として共有させていただきますのでご覧ください。**
- 協議会会員の皆様への共有やHPの掲載等も活用した情報発信を行っていきます。

カテゴリー	分類	件数	ご提出いただいた取組等の概要
(1)応援拠点(体験・体感の場)	自団体の取組紹介 等	3	国際会議を活用した高校生への発信の場の紹介 地域における豊かな暮らし(廃校を活用した複合施設、オフグリッド小屋の提供等)の紹介
(2)住宅省エネ化(断熱等)促進キャンペーン	キャンペーンに関する取組紹介等 自団体の取組紹介 等	2	ホームセキュリティ製品のリニューアルを通じた省エネ化に関する取組 既存住宅の脱炭素化実現に関する提言紹介
(3)服装・サステナブルファッション	—	—	—
(4)デジタルワーク	—	—	—
(5)連携実践プロジェクト・普及啓発キャンペーン	—	—	—
(6)インセンティブ付与(グリーンライフポイント等)・効果的な情報発信(ナッジ)	参画団体との連携に関する事項	1	脱炭素ポイント制度を全国に広げるための取組紹介
(7)地域独自の豊かな暮らし	自団体の取組紹介 等	1	地域における豊かな暮らし(廃校を活用した複合施設、オフグリッド小屋の提供等)に関する紹介(再掲)
(8)その他の施策	参画団体との連携に関する事項	2	バイオディーゼル燃料の活用に関する提案紹介 カーボンクレジット旅行商品の展開に向けた協力の呼びかけ・紹介

第6回官民連携協議会に向けて

ご提案・ご意見等の提出

奮ってご意見・ご提案等の提出をお願いします

- 第6回協議会に向け、**4/21(金)**までにご提出ください

※特に、①**令和6年度概算要求に向けた予算要望**、
②**新たな普及啓発キャンペーンのテーマを募集します**
(ご提案フォームについては事務局より改めて案内いたします)

また、本日ご紹介した各プロジェクトについて、ご参画の希望があれば、それぞれの期日までにご連絡をお願いします

第6回官民連携協議会

日時：

- 5月12日(金) 10時～、オンラインで実施予定

アジェンダ(現時点想定)：

- G7札幌報告
- 予算要望、キャンペーン募集結果を踏まえた対応 など

なお、ご参加が難しい方向けに、協議会の動画を共有させていただきます。
協議会の場以外でもご意見等を承りますので、
事務局までお気軽にご連絡ください

卷末資料

xx : 実施主体 xx : 連携対象 前回協議会からの進捗

取組のテーマ

＝

「場・機会」

具体的な場

日程

松本山雅ホームゲーム × becoz wallet

23年3月
26日

- ・ 啓発イベントや商材販売での環境配慮行動に対するポイント付与を実施
- ・ DATAFLUCTがポイント付与のプラットフォームであるbecoz walletを提供

×

「取組主体」 / 「製品・サービス」

取組主体（想定）

製品・サービス 等取組内容

DATAFLUCT

システムの提供（becoz wallet）

松本山雅
(Jリーグチーム)

ホームスタジアムで本取組の場を提供

- ・ 啓発イベント
- ・ 商材販売で環境配慮活動にポイント付与

インセンティブ

スポーツの訴求力を背景に、環境配慮行動に応じたポイント付与を行うことで消費者の行動変容を促す

- ・ スポーツの訴求力を通じ、消費者への浸透力を高められるかを検証

サステナブルファッション

"洋服染め直し"の魅力発信によるアップサイクルプラットフォームの利用促進を通じたアパレルロス削減

- ・ アパレル企業の滞留在庫のアップサイクル、染め直しサービスの提供

"服の循環を生み出す"コミュニティ形成と場の提供によるアパレルロス削減

- ・ 古着の回収/古着の物々交換/染め直しオーダー受付などのアップサイクルの取組を通じた古着の地域循環

サステナブルファッションイベント
(小田急下北沢駅)

未定

- ・ 若者文化の発信地のひとつである下北沢を舞台にサステナブルファッションのイベント開催
- ・ 衣類回収、古着の物々交換会、染め直しオーダー受付/アップサイクルブランドの展示/販売を実施

PlayBlue

衣類の染め直しオーダー受付、服の物々交換、服の回収（まちのクローゼット）

小田急

場の提供

プロジェクトの進捗状況（個別）

xx : 実施主体 xx : 連携対象 前回協議会からの進捗

取組のテーマ

＝

「場・機会」

具体的な場

日程

商業施設において持続可能な社会づくりにつながるテーマについて総合的に発信し行動変容につなげる

- プラスチック削減や廃品回収、森里川海等をテーマにした展示会
- 子供向けの啓発を目的とした展示会/ワークショップ等

サステナブルプロモーション (そごう・西武各店舗)

- 西武東戸塚S.C.
- 西武所沢S.C.
- 西武秋田店
- そごう広島店
- 西武福井店
- そごう大宮店
- そごう千葉店

2023年

- 4/12-25
- 4/18-27
- 5/9-29
- 5/30-6/19
- 6月
- 7/12-25
- 8/8-17

応援拠点

生活者が楽しみながら環境行動出来るよう、個人の環境行動の価値を、社会全体で認めていく仕組み作りを行う

- 本年度は、G7に向けたコンセプト動画を作成し、環境行動の可視化とライフログの蓄積の仕組みに関する検証を行う

インセンティブ

共通プラットフォーム

- 個人の環境行動を可視化し、ライフログとして蓄積

22年度：構想検討
23年度-：実証&実装検討

×

「取組主体」/「製品・サービス」

取組主体 (想定)

製品・サービス 等取組内容

そごう・西武

企業

団体/NPO

自治体

本取組の企画・主催、場の提供、各種媒体・広報によるプロモーション

サステナブルをテーマとした展示を行う。下記内容にて展示を希望する参加者を募集

- 会場代無料
- 啓発が目的のため、販売や会員募集は不可だが、自社商品のサンプリングや顧客情報を含まないアンケートは可
- 展示物、配布物、備品・人員は展示者準備
- なお、KDDI, 東洋製罐グループHD、所沢市、埼玉県との議論を開始

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください
(期限：4月開催分は募集締切済、5月以降開催分は4月末迄)

パナソニック・NTTドコモ・楽天・Code for Japan

企業

自治体

NPO

個人

協調領域として、個人の環境行動の可視化や、コミュニティの環境行動の蓄積の可視化が行えるようにする仕組みを作る。
各社の環境行動による価値基準の統一化も図っていく。

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください
(期限：2023/3末まで)

xx : 実施主体 xx : 連携対象 前回協議会からの進捗

取組のテーマ

＝ 「場・機会」

具体的な場

日程

au Ponta ポータル
au × Ponta グリーンライフポ
イント (auone.jp)

23年4月-



ポイントを活用した、
インセンティブ付与による消費
者の行動変容促進
(グリーンライフポイント事業
の拡大)

- 消費者の方々が気軽に環
境配慮行動に取り組める
ような仕組みの提供
- 環境にやさしい取り組みを
行う企業・自治体とのパ
ートナーシップによる情報発
信

自治体（脱炭素先行地域など）
× KDDIの提供するポイント基盤

23年4月-

地域脱炭素・住民の行動変
容に向けたポイントの活用
• 地方自治体とのアライア
ンスを組み、地域ごとに実施

× 「取組主体」 / 「製品・サービス」

取組主体（想定）

製品・サービス 等取組内容

KDDI

企業

自治体

ポータルサイトにて、環境にやさしい製品・サービス
を提供するauPAY加盟店（外食店・小売店・
EC等）の取り組みの紹介と、導線を提供。また、
消費者の環境に配慮した消費行動に対し、ポイント
を付与

auPAY加盟店として本取組に参加

地域として本取組に参加

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください
(随時募集)

KDDI

自治体(脱炭素先行地
域など)

実証事業の取組主体となる自治体に基盤となる
パッケージ（システム/サービスを含む）を提供

住民・旅行者等の環境配慮行動を促すため、ポ
イント付与する施策を実施

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください
(随時募集)

xx : 実施主体 xx : 連携対象 前回協議会からの進捗

取組のテーマ



「場・機会」



「取組主体」/「製品・サービス」

具体的な場

日程

取組主体 (想定)

製品・サービス 等取組内容

インセンティブ

今年度、グリーンライフ・ポイント推進事業を活用して、CO2排出量の可視化機能とポイント発行による環境負荷の小さな移動手段へと転換を促すエコチャレンジ機能を実装

Next Stepとして、購買や飲食など移動以外の日常生活行動におけるCO2排出量までスコープに入れた取組を検討しており、ポイントの交換対象となる製品やサービスについても、エコな性質のものを検討

iOS/android アプリ「ANA Pocket」
ANAPocketとは..
日常の全ての移動をポイントとして貯め、さまざまな特典に交換できるサービスアプリケーション
移動手段ごとのCO2排出量を画面上で表示でき、特定のセグメントに対して、エコチャレンジと呼ばれるCO2排出量削減に応じてポイントもらえるイベントも企画可能

2023年4月-



ANA X

企業

自治体

連携先募集

上記取組へのご参画に関心があれば、協議会事務局までご連絡ください
(期限: 2023/6末まで、以降随時)

「車」から「徒歩」・「自転車」への転換を図るためのエコチャレンジを、PRO(有料)会員を対象に、2023年2月20日スタート。今後も、環境負荷の軽減に資する様々な内容のエコチャレンジを実施

移動以外の日常生活行動に伴うCO2排出量の可視化技術を持った企業やユニークなエコ製品やサービスを提供している企業との連携を希望

住民に対してインセンティブを付与することにより環境負荷の小さな移動手段への転換や公共交通機関の利用促進を検討している自治体との連携を希望

応援拠点

G7札幌会合の開催に合わせ、多くの市民・道民に楽しみながら最先端の環境技術や身近な取組等に触れる機会を提供し、環境に対する意識の向上や行動変容を促すためのイベントを開催

環境広場ほっかいどう2023/札幌ドーム(G7札幌会合に合わせ開催)
23年4月15-16日

- 脱炭素につながる新たな暮らしを支える製品・サービス等について、企業等のブース出展やステージイベントにより、市民・道民に広くPRする

札幌市

企業

団体/NPO

他自治体

本取組を企画・実施、場の提供

企業・団体・他自治体等の皆様に、ブース出展やステージイベントに参画いただき、最先端の環境技術や脱炭素につながる新しい暮らしを支える製品・サービス等の情報や体験の場などを提供していきたい

xx : 実施主体 xx : 連携対象 前回協議会からの進捗

取組のテーマ

＝ 「場・機会」

× 「取組主体」 / 「製品・サービス」

具体的な場

日程

取組主体 (想定)

製品・サービス 等取組内容

インセンティブ

お客さまへのインセンティブ（特典）付与により再生可能エネルギー電源の普及促進と地域の環境にやさしい取組み・活動を支援

- お客さま（CO2フリー電気、環境活動支援・特典）
- 地域のご支援先（活動等資金のご支援、取組み・活動の訴求）
- 当社の「三方よし」を目指す

ecoでんきプレミアム（東北電力）

<https://www.tohoku-epco.co.jp/renewable-energy-plan/dprivate/>

- 再生エネルギー由来する電気をオプションとして契約したお客さまのプレミアム支払を原資として、東北・新潟地域の環境に優しい取組を支援する機会の提供（サービス自体は継続中）



未定

東北電力

企業

団体/NPO

自治体

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください
（期限：2023/3まで）

本取組の企画・実施

特典となる商品・サービスをご提供いただける企業・団体だけでなく、下記を満たす活動支援先を募集

- ① 環境にやさしい取組みを進める活動
- ② 東北・新潟地域の取組みであること
- ③ CO2フリー料金をお支払いいただくお客さまの納得感の得られる活動

インセンティブ

自治体/企業と連携し、購買データを活用した環境配慮型行動の普及促進

自治体/企業等

- 地域通貨や各種決済手段等との連携を通じ、買い物の利便性向上/市民参加型のエコへの取組等を促進

常時

東芝データ

自治体

企業

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください
（期限：2023/9まで）

電子レシートサービス・購買データの提供・活用により、買い物における環境行動変容を促す

実証事業の取組主体として手上げしていただける自治体・企業を募集

プロジェクトの進捗状況（個別）



xx : 実施主体 xx : 連携対象 前回協議会からの進捗

取組のテーマ

＝ 「場・機会」

× 「取組主体」 / 「製品・サービス」

具体的な場

日程

取組主体 (想定)

製品・サービス 等取組内容

中立性・公共性を持ったプラットフォームを通じて脱炭素に向けた活動を行う多様な方（自治体・企業・団体・個人）の声を発信

- 参画者の声をより大きく伝えて国民の脱炭素認知向上



カボニューコミュニティサイト
<https://caboneu.jp/>



常時

- 脱炭素に向けた活動を行う多様な方（自治体・企業・団体・個人）の声を伝えていただける中立性・公共性を持ったプラットフォームを場として提供

カボニュー（NTTドコモ）

本取組の基盤となるパッケージ（システム、サービス）を提供

企業

カボニューの見える化の対象となる製品/サービスの手上げを募集

自治体

実証事業の取組主体として手上げしていただける自治体を募集

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、随時、協議会事務局までご連絡ください
 (期限: 2023/3末まで、期限後も継続募集予定)
 カボニューへの直接寄稿も受付中: <https://forms.gle/bEeyVUGfngzM8Mfj9>

インセンティブ

日常行動の脱炭素貢献を可視化・履歴を蓄積するログ・スコアを通じ、消費者のモチベーション向上を促進

- 日々の生活の中での脱炭素接点を確保し、脱炭素に向けた意識を継続保持

カボニューレコード
<https://caboneurecord.web.docomo.ne.jp/>

常時

- 環境サービスの利用状況や移動情報などからCO2削減量や環境配慮への貢献度を見える化するサービス

カボニュー（NTTドコモ）

本取組の基盤となるパッケージ（システム、サービス）を提供

企業

カボニューの見える化の対象となる製品/サービスの手上げを募集

自治体

実証事業の取組主体として手上げしていただける自治体を募集

連携先募集

上記取組へのご参画にご関心あれば、随時、協議会事務局までご連絡ください
 (期限: 2023/3末まで、期限後も継続募集予定)



xx : 実施主体
 xx : 連携対象
 前回協議会からの進捗

取組のテーマ

＝ 「場・機会」

× 「取組主体」 / 「製品・サービス」

具体的な場

日程

取組主体 (想定)

製品・サービス 等取組内容

インセンティブ

従業員の行動によるCO2排出削減量を可視化し、複数企業で成果を出すことで、「従業員の行動変容の重要性」を社会に発信し、機運醸成を目指す

従業員の行動可視化キャンペーン 未定

イノベーションズ	「行動可視化アプリ」の連携機能アプリを提供 「行動可視化アプリ」をお持ちの企業や、そういったアプリを活用して、自社の従業員の教育/啓蒙を実施したい企業との合同キャンペーンを呼び掛けたい （CO2見える化の方法等については皆さまのご意見を踏まえて決めていきたい）
企業	
団体	
国・自治体	

連携先募集
 上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください

インセンティブ

従業員が環境行動を登録しCO2排出・削減量を可視化するアプリを用いて、企業として従業員の行動変容を促し、環境社会実現を目指す。また、企業が社外に発信することで、環境問題に取り組む企業としての認知向上にも寄与する

従業員の環境への意識向上・行動変容を促すアプリ
「グリーンプログラム for Employee」
随時

NTTコミュニケーションズ	「従業員行動可視化アプリ」の提供 企業として従業員の環境意識を向上/行動変容を促したい企業への参画を呼び掛けるもの
企業	
自治体	

連携先募集
 上記取組へのご参画にご関心あれば、協議会事務局までご連絡ください

xx : 実施主体 xx : 連携対象 前回協議会からの進捗

取組のテーマ

＝

「場・機会」

具体的な場

日程

Suncle (東京電力)

<https://suncle.jp/>

- 任意の家屋に係る日射量を機械学習により解析し、太陽光発電導入収支/CO2削減量を自動算出し情報提供するツールをオンラインで提供
- 太陽光発電施工会社や設備性能などに係る情報を集約することで家庭部門での検討を促進する場



未定

×

「取組主体」/「製品・サービス」

取組主体 (想定)

製品・サービス 等取組内容

東京電力

自治体

太陽光発電設備
メーカー

本取組の基盤となるパッケージ（システム、サービス）を提供

自治体独自の補助施策の情報を掲載し、消費者に制度の活用を促す

太陽光発電の地元施工会社や導入設備の情報（設備性能など）を掲載

再エネ

Googleの技術を活用したオンライン太陽光発電シミュレーターを戸建てオーナーへ無料提供することで、既設住宅等への太陽光発電設備普及を促す

- 家庭等に向けて、創エネ、予測売電収入、補助金および導入設備に係る収支情報や、CO2削減量など統合的に提供することで、太陽光発電設備の導入意思決定をサポートしていく
- 自治体に向けて、所在地域における損益シミュレーション提供を通じ、各自治体に即した脱炭素の取組み、市民啓発等に役立てていただく

ワーケーション

滞在先地域における地域連携の観点を踏まえた拠点整備によりワーケーションを促す

- ワーケーションに利用者数を増やすため、コミュニケーションをテーマに、地域のコミュニティと交流できるワーケーションプランを提案

小田急電鉄

- 国立公園“箱根”の玄関口小田原をワーケーション拠点として整備
- 箱根全体の未来の環境や観光についての共創拠点を整備（次年度も含む）

未定

小田急

企業

自治体

連携先募集

ワーケーションのプログラム開発

ワーケーションプログラムを共同開発する自治体/企業

上記取組へのご参画にご関心があれば、協議会事務局までご連絡ください
(期限: 2023/3月末まで)

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料



xx : 実施主体 xx : 連携対象 前回協議会からの進捗

取組のテーマ

＝ 「場・機会」

具体的な場

日程

自治体 / 地域NPO等
 ・ワークショップの受入れに
 関心のある自治体

未定

× 「取組主体」 / 「製品・サービス」

取組主体 (想定)

製品・サービス 等取組内容

損保ジャパン

ワークショップ参加者向けのSDGsの普及/実践に
 関する研修パッケージ(SDGsカードゲームなど)/保
 険の提供

SDGsの普及啓発/実践と、
 ワークショップの組み合わせ

ワー
 ケー
 ショ
 ン

- 新たに7件の取組が実施/終了
- 質疑応答・意見交換の場において、那須塩原市、イオン、フォーエバーグリーンから取組の振り返りをいただく

取組のテーマ



「場・機会」



「取組主体」/「製品・サービス」

具体的な場

日程

取組主体（想定）

製品・サービス 等取組内容

モビリティ

AIを採り入れたデジタルスタンプラリー機能により行動変容を促進

- 交通系ICカードにより、公共交通利用、特定店舗や場所の来訪、特定商品の購買等の生活行動を把握
- デジタルスタンプラリーを通じた脱炭素につながる生活行動に対してポイントを付与

「環境配慮消費行動促進に向けた脱炭素ポイント付与制度調査検討事業」× 移動生活ナビアプリ「WESTER」（MaaSアプリ）

- 公共交通での移動という環境優位の消費行動に対してポイントを付与して誘導
- モーダルシフト啓発動画とポイントラリー参加者へポイントを付与するアプリをJR西日本が提供

-23年1月

JR西日本

大阪府の実証事業において、モビリティ分野の実施主体として実証事業の場を提供すると共に実務を実施

大阪府

消費者にインセンティブ付与することで行動変容させる実証事業を実施

応援拠点

寒冷地における「地域独自の豊かな暮らし」を消費者に体感いただく場を設定

さっぽろ雪まつり

- さっぽろ雪まつりの会場に高効率暖房設備を体験できる場を設定
- 脱炭素につながる新たな暮らしを支える製品・サービス等について、企業等と連携したブース出展により、市民・道民に広くPRする

-23年2月11日

札幌市

本取組を企画・実施し、北海道ガスや北海道電力と連携

北海道ガス

寒冷地仕様の冷暖房器具の展示等を行い、行動変容を促す「体験の場」を設定

北海道電力

プロジェクトの進捗状況（個別）

xx : 実施主体 xx : 連携対象 前回協議会からの進捗

取組のテーマ

＝

「場・機会」

具体的な場

日程

ワーケーション体験研修の開催

- 国立公園の中で、豊かな自然を満喫し温泉を堪能しながらリラックスして働くことで、仕事の効率と質が向上
- 室内はもちろん、屋外でもつながる充実したWi-Fi環境
- ネイチャーウォーキングなど、手軽なリフレッシュプログラム
- 美味しい料理でエネルギーチャージ、のんびり浸かれる温泉で疲労回復

那須塩原市

- 「世界の持続可能な観光地TOP100選」に2年連続選出
- 環境省「ゼロカーボンパーク」に登録された国立公園の温泉地
- 温泉熱の活用、省エネ、プラスチック削減など温泉地における脱炭素の取組を推進中
- 塩原温泉ビジターセンターでのリフレッシュプログラム
- 湯っ歩の里(日本最大級の足湯)での新しい温泉ワークスタイル

23年2月

21-22日

ワーケーション

×

「取組主体」/「製品・サービス」

取組主体 (想定)

製品・サービス 等取組内容

那須塩原市

協議会参画団体等

足湯や旅館で、豊かな自然を満喫し温泉を堪能しながらリラックスして働く「那須塩原 温泉ワークスタイル」の体験研修モデルコースの企画・主催

- 市長、地元事業者等（旅館、アウトドア事業者）とディスカッションを行う「国立公園ワーケーショントークセッション」も実施

体験研修モデルコースに参加

- ワケーション普及のための課題感、国立公園での新しい豊かな「温泉ワークスタイル」への期待感について意見交換

脱炭素への興味関心が薄い層に対して、SDGsへの認知や興味を広げるための啓発イベントを行うことで、消費者の「脱炭素への共感」を促す

- 主に都市在住の余裕のあるファミリー層にフォーカスし、SDGsに積極的に取組む層の裾野を広げていく

「脱炭素への共感」を促すためのエキスポ型イベント（銀座三越）

- 「ピースフォーアース」脱炭素に関するサービスを直接体験
- 「ピースフォーアース・コミュニティ」脱炭素への共感を定着・拡大させるためのコミュニティ形成（Webメディアとの提携を含む）
- 「SDGs1年生検定」SDGsの概念をイラスト&ストーリーで理解できる子ども向け検定

23年2月
25-26日

フォーエヴァーグリーン

GRAF

銀座三越

脱炭素に向けたライフスタイル転換について、都市ファミリー層に発信、イベントレポートをweb発信予定

イベントで登壇し、高校生のSDGs活動を発信

場の提供（なお、次年度イベント開催が決定）

応援拠点

xx : 実施主体 xx : 連携対象 前回協議会からの進捗

取組のテーマ



「場・機会」

具体的な場

日程

商業施設において脱炭素につながるライフスタイルを総合的に発信し行動変容につなげる

- 国民運動や食品、日用品から住宅に至るまでの様々な環境配慮の取組について知ってもらう
- 住宅・建材における断熱商材やEV等を体感いただき、手触り感を持っていただく

サステナライフ DAY
(イオンモール堺北花田)

23年2月
25-26日

- ショッピングモール内のスペースにおいて、脱炭素につながる様々な商品やサービスを体感できるリアルな場と機会を提供



「取組主体」/「製品・サービス」

取組主体（想定）

製品・サービス 等取組内容

イオングループ

LIXIL

日産自動車

Loop Japan

植物由来食品、プラ削減などのサステナブルシフト商品の展示紹介

着物リメイク、制服・ランドセルリメイク、黒染め等のサステナブルファッションにつながるサービスの紹介

EVを活用し、地域での脱炭素につなげる取組紹介

ごみ分別の仕方やリサイクルを遊びながら学べるエデュテイメントゲーム体験

補助金対象となっている断熱窓リフォームの紹介、省エネ家電との組み合わせ提案

EVの展示紹介

食品や日用品等の容器を使い捨てにしないリユース容器を利用した商品の紹介

プロジェクトの進捗状況（個別）



xx : 実施主体 xx : 連携対象 前回協議会からの進捗

取組のテーマ	＝ 「場・機会」	× 「取組主体」 / 「製品・サービス」	
	具体的な場	取組主体 (想定)	
	日程	製品・サービス 等取組内容	
インセンティブ	<p>消費者にメリットのある行動が脱炭素につながる行動だという“気づき”を与えることで脱炭素行動を促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 消費者の脱炭素行動に対してインセンティブを付与することで、様々な脱炭素行動のクロスアクションを促進する新たなポイントプログラムを構築し、クロスアクションが促進されうるか検証を実施 今回の取組で得られたエビデンスを協議会で発信 	<p>楽天ラクマ</p> <p>リユース・一回受け取り・地産地消等の脱炭素行動をやればやるほどお得になるキャンペーンをラクマ上で実施</p> <p>2023年3月9日-19日</p>	<p>楽天</p> <p>事業者</p> <p>低環境負荷商品の購入行動に対してポイントをインセンティブ付与。それによりクロスアクションの促進がされうるか検証実施。</p> <p>キャンペーン期間中に楽天ラクマに商品を提供</p>
	<p>SDGsに代表される環境課題について、世界の若者・学生で議論するユースサミットを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 議論テーマは、脱炭素含む環境課題について、参加者から事前に募って設定 	<p>ユースサミット (京都府立ゼミナールハウス「あうる京北」/オンライン)</p> <p>23年3月21-23日</p> <ul style="list-style-type: none"> COP3開催地・環境問題のメッカとして知られると同時に、留学生も多く世界各国からの参加者をサポートできる体制がある京都にて、2泊3日で世界約30か国の若者・学生が約200名集う 終了後に、オンサイト参加者は、京都里山SDGsラボ「ことす」を視察 	<p>京都超SDGsコンソーシアム</p> <p>京都府</p> <p>NPO</p> <p>ユースサミットの企画・主催</p> <p>ユースサミットを共催支援</p> <p>ユースサミットに参加する学生の紹介、メンターとしての議論支援など</p>

インセンティブ

教育

お問い合わせ/ご連絡先



脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動・官民連携協議会事務局
ボストン・コンサルティング・グループ (BCG)

E-mail: Decarbonized@bcg.com

TEL: 03-6737-9272 (直通) ※9:30~17:30 土日祝除く



環境省 地球環境局 脱炭素ライフスタイル推進室

[室長] 井上 雄祐 (いのうえ ゆうすけ)

[担当] 井上 (昇)、金井、深澤、岩本、山下

住所：〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2

TEL：03-5521-8341 (直通)

Email： chikyu-suishin@env.go.jp

參考資料

「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」とは

- 本年のG7広島サミットも見据え、脱炭素につながる**新しい豊かな暮らし**の実現に向けた国民の行動変容、ライフスタイル 転換のうねり・ムーブメントを起こすべく、新しい国民運動を開始し、世界に発信します。

脱炭素の実現に向け、暮らし、ライフスタイルの分野でも大幅なCO2削減が求められます



しかし、国民・消費者の行動に具体的に結びついているとは、まだ言えない状況です



1 例えば10年後など、脱炭素につながる**将来の豊かな暮らしの全体像、絵姿**をお示します



2 国、自治体、企業、団体等で共に、**国民・消費者の新しい暮らしを後押し**します



来年のG7やG20等において、

- ・ 我が国から**製品・サービスをパッケージにした新しいライフスタイルの提案**
- ・ **官民連携によるライフスタイル・イノベーションの国際協調**を提案・発信することも視野



国内での新たな消費・行動の喚起とグローバルな市場創出・マーケットインを促します

新たな国民運動の内容 ①

○ 今から約10年後、**生活がより豊かに、より自分らしく快適・健康**で、そして2030年温室効果ガス削減目標も同時に達成する、新しい暮らしを提案をします



※ 新しい暮らしの根拠や数値のバックデータは環境省HP (https://ondankataisaku.env.go.jp/cn_lifestyle/) で御確認いただけます。

新たな国民運動の内容 ②

○国、自治体、企業、団体、消費者等の主体が、国民・消費者の新しい暮らしを後押しします

デジタルも駆使して、多様で快適な **働き方、暮らし方** を後押し（テレワーク、地方移住、ワーケーションなど）



1

脱炭素につながる新たな暮らしを支える **製品・サービス** を提供・提案



2


インセンティブ や効果的な情報発信（気づき、ナッジ）を通じた行動変容の後押し
(消費者からの発信も含め)

3


地域 独自の（気候、文化等に応じた）暮らし方の提案、支援

4



脱炭素につながる新たな豊かな暮らしの全体像を**知り、触れ、体験・体感**してもらう様々な**機会・場（応援拠点）**をアナログ・デジタル問わず提供

今年度はトライアル



来年度以降、地域・全国へ




新国民運動官民連携協議会について

- 官民連携で効果的な実施につなげるため、国、自治体、企業、団体、消費者等による官民連携協議会（プラットフォーム）を、新しい国民運動と同時に立ち上げ、一体的な展開を図ります

「官民連携協議会」を立ち上げ



参加者間で協議し、以下のアクションを実施

-  デジタル活用や製品、サービスを組み合わせた新たな豊かな暮らしのパッケージ提案、機会・場の創出など消費者への効果的な訴求に向けた連携
-  各主体の取組で得られた知見・経験・教訓の共有とベストプラクティスの横展開（グリーンライフポイント事業等）
-  政府施策への提案・要望（環境省普及啓発予算の具体的な使い道・アイデア等）

官民連携協議会の位置づけ、機能

- 国民運動全体の中での協議会の位置づけ
= 国×自治体×企業×団体×消費者の連携・実践の場 & 最新情報・意見の共有・交換の機会
- プロジェクト提案・実施、施策への意見・要望、参画主体間のつなぎ・照会等を事務局がサポート
➔ 皆様が“やりたいこと”を実現する場として、本協議会をフルスイングで御活用ください！

国民運動

官民連携協議会：例えば、

- 実証事業、普及啓発、実践事業・キャンペーン等の実施に対する関連予算の活用(シードマネー・呼び水的資金サポート等)
- 協議会の参画団体の皆様のご提案を踏まえた連携・マッチング
- G7/G20等におけるグローバルな発信・PRの機会の確保 など

584主体【別添】
(203自治体、245企業、
117団体、19個人)

10年後の絵姿



個々の取組、製品・サービス等の発信・PRなど

デジタルも駆使して、多様な働き方、暮らし方を後押し (テレワーク、地方移住、ワーケーションなど)	脱炭素につながる新たな暮らしを支える製品・サービスを提供・提案
インセンティブ や効果的な情報発信 (気づき、ナッジ) を通じた行動変容の後押し (消費者からの発信も含め)	地域 独自の (気候、文化等に合わせた) 暮らし方の提案、支援

ポータル登録数:183件
(働き方・暮らし方:16件、製品・サービス:107件、インセンティブ:68件、地域:20件 ※重複有)

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る 国民運動

2050年カーボンニュートラル及び2030年森林吸収目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を後押しするため、新しい国民運動を開始します！
脱炭素につながる暮らしの提案が暮らしのヒントも紹介することで、国・自治体・企業・団体等と共に、国民・消費者の新しい暮らしを実現します。

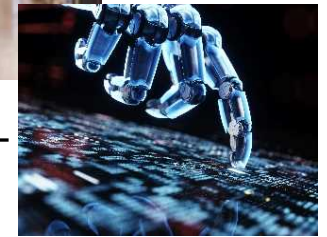
提案・取組を登録しよう
脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る提案・取組を登録し、国民・消費者の新しい暮らしを後押ししましょう

登録はこちらから (Google フォームが開きます)

体験・体感の機会・場（脱炭素de豊かな暮らし応援拠点）の設定

- 幅広い国民・消費者の行動変容・ライフスタイル変革を進めるためには、
 - ① 脱炭素につながる豊かな暮らしを**具体的な製品・サービス**とともに知っていただくとともに、
 - ② 知るのみならず、**体験・体感**といった**共感**につながる**機会・場**が欠かせません

- こうした機会・場を消費者にニーズに応じて
 - ・「アナログ」（人が多く集まるショッピングモールやモデルルームなど）、
 - ・「デジタル」（メタバース、スマートフォンやアプリなど）の双方で**「脱炭素de豊かな暮らし応援拠点」**として様々設定していく考えです



- 今後の流れとしては、
 - ・今年度は、提案を基に実証事業（トライアル）としてモデル的に設定し、具体的な製品・サービスをお持ちよりいただく形で消費者訴求を試行する
 - ・そこで得られた課題等を踏まえて、来年度以降、各地域・全国に拡大させていく 予定です

➡ 「機会・場」、「製品・サービス」等を積極的に御提案いただければ幸いです

- 本年5月以降に、①クールビズ×サステナブルファッション、②熱中症予防に向けたキャンペーンを順次展開することを考えています
- 「実践・体験の場」や「製品・サービス」をお持ちの企業、地域で旗を振られる自治体・団体をはじめ、本キャンペーンに賛同・連携いただける方を募りますので、奮って手上げをお願いします

①クールビズ×サステナブルファッション

- クールビズに、衣類のリサイクル/アップサイクル等、ひとつの衣服を長く活用するサステナブルファッションを併せ、新たな夏の装い創出につなげていきます
 - クールビズを軽装励行を超えた、TPOに応じた服装の自由化につなげていきます
 - サステナブルファッションの浸透促進により、大量生産・大量消費型から廃棄を少なくする循環型への移行を推進します



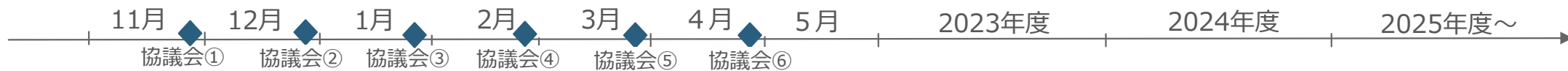
②熱中症予防

- 夏場の熱中症増加に備え、広く熱中症予防の必要性と重要性を呼びかけていきます
- 熱中症予防につながる「機会・場」や「製品・サービス」のご提案をお願いいたします



「新しい豊かな暮らし」における夏の過ごし方を是非ご提案ください

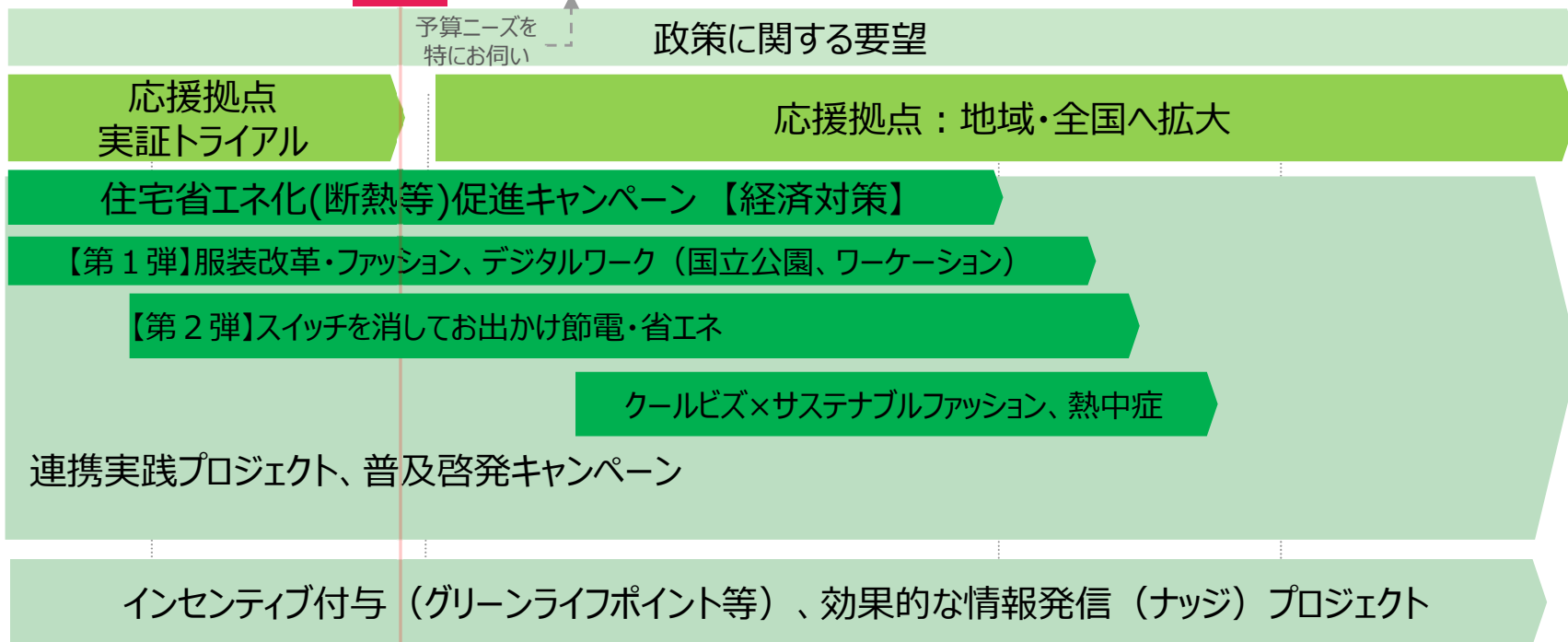
今後のスケジュール



本日 予算の議論

官民連携協議会

意見・提案・調整 (毎月)



国民運動 全般

登録 (随時)

取組、製品・サービス発信・PR（ポータル、SNS、プレスリリース等）

イベント

日印対話

ウォームビズ

G7日本

クールビズ

概算要求

G20インド

大阪万博

